

# 議員団 ニュース

日本共産党平塚市議会議員団

電話 0463-23-1111 (内線 2375)

平塚市浅間町9-1 平塚市議会控室

No.1103 2010年12月19日発行

## 日本共産党平塚市議会議員団

団長 渡辺敏光

電話・fax 31-6431

w-toshi@agate.plala.or.jp

松本敏子

電話・fax 59-4607

mail@matsumoto-toshiko.jp

日本共産党議員団の法律相談

今回は1月15日(土)です。

午後1時から (要予約)

## 花菜ガーデン交差点に 信号機が設置されました



12月13日午後、寺田縄にある花菜ガーデン前の交差点に念願の信号機が付きましました。

花菜ガーデン前に新しくできた十字路は、当初から、「信号機がないと一時停止をしないまま交差点に進入して事故になる危険性がある」との指摘があり、地元から信号機設置への強い要望が出されてきました。

しかし、県警では「多くの危険個所への対

応に追われ、早期設置は難しい」との回答を繰り返してきました。そしてとうとう、開設目前の2月夜半に事故が発生して以来、3月1件、4月2件、5月5件、6月4件、7月1件、8月1件(平塚警察署調べ)と続いてしまいました。つい最近にも1件起きており、16件中12件が秦野街道から侵入してきた乗用車と寺田縄・飯島線を走る乗用車との事故だったといいます。新しい道路に入り、ようやく「あさつゆ広場」を見つけてそれに気をとられ一時停止を見逃すのだろうと警察では話しています。けが人が出た事故は10件、物損事故が6件。

もう信号機がついたことで、これ以上事故が起こらないことを心から願っています。

お正月が明けたら「イチゴ狩り」が始まります。どうぞ、信号を守り、安心してイチゴ狩りにお出かけ下さい。

先週に引き続き、今年8月に行われた「仕事の点検作業」30事業のうち、後半12事業の点検結果を踏まえた市の判断結果をお知らせします。

### 2010年度仕事の点検作業 平塚市の判断結果 8月21日実施分

	事業名	担当課	点検作業結果	判断結果	判断理由
1	市民活動普及啓発事業	協働推進課	現行通り	現行通り	点検の結果を尊重し現行通りとする。コーディネーター機能は市民活動団体等と連携・協働し、強化に取り組む。
2	外国籍市民支援事業	文化・交流課	現行通り	現行通り	日本語があまり理解できないことで、日常生活に支障をきたしている外国籍市民への支援事業。外国籍市民からも要望が高く現行通りとする。指摘があった、共通言語を話す人のコミュニティづくり、地域とのコミュニティづくりなどは日常生活支援からも必要であり取り組んでいく。
3	中高年齢者体力向上推進事業	スポーツ課	事業内容等の見直し	事業内容等の見直し	高齢化社会の中、高齢者スポーツの振興は重要である。より多くの中高年齢層が気軽に参加できるよう充実を図る。
4	市民総合体育大会開催事業	スポーツ課	事業内容等の見直し	事業内容等の見直し	スポーツ振興審議会の提言書を重視し、年間を通じた地区対抗戦とする。ニュースポーツの大会も導入し、より多くの市民が参加する大会にする。
5	聖苑管理運営事業	市民課	現行通り	現行通り	火葬場の運営が、高度の公益性を有すること、公衆衛生その他の公共福祉のため、さらに安定的・継続的な運営が必要であり現行通りとする。なお、市民は無料となっている使用料は、当面現行通りとするが、大規模改修などが必要になった場合には見直しも検討していく。

事業名	担当課	点検作業結果	判断結果	判断理由
6 交通安全啓発推進事業(新入学児童黄色い帽子配布事業)	くらし安全課	現行通り	現行通り	委員の意見も踏まえ、市の負担で継続する。経費削減にはさらなる工夫をし、提案のあったスポンサーについて教育委員会と相談し、検討する。
7 民間保育所施設整備事業(小規模修繕等施設整備事業)	こども家庭課	現行通り	現行通り	老朽化している施設が多く、修繕し延命化を図る必要がある。補助金額はH17年度当時の70万円×7施設の水準に引き上げたい。
8 資源再生物収集運搬事業	資源循環課	現行通り	現行通り	資源再生物の収集・運搬を円滑に行うことは必要であり現行通り行う。
9 市政モニター事業(広聴活動事業)	市民情報・相談課	事業内容等の見直し	事業内容等の見直し	市政モニター制度は市民の声を市政に反映させる広聴手段の一つ。事業は継続するが、選考内容等の見直しを図っていく。
10 地域福祉推進事業(町内福祉村事業の推進)	福祉総務課	事業内容等の見直し	事業内容等の見直し	拠点施設は公共施設利用を基本とするが、23地区すべてができるわけではなく、賃貸料等維持費が生じることは免れない。地域の事情に即した手法も取り入れ、開設地区では他の福祉活動団体との連携により事業内容の見直し、効率化等を図っていく。
11 花とみどりの推進団体育成事業(公園愛護会)	みどり公園・水辺課	現行通り	現行通り	公園は地域の憩いの場であり、地域コミュニティの場の役割もある。単に維持管理の一部を担う団体とは考えていないため、今後も団体育成を進めていく。
12 緑化まつり開催事業	みどり公園・水辺課	事業内容等の見直し	事業内容等の見直し	以前から「イベントの見直し」を検討しており、今年は見直しにより実施している。これからは、見直し小委員会を設置し、新しい緑化まつりの姿をイメージして検討していく。

# 新庁舎建設 いよいよ動き出す



継続費補正 単位:千円

年度	年割額
平成22年度	25,000
平成23年度	1,340,917
平成24年度	5,639,039
平成25年度	1,575,447
平成26年度	1,718,960
平成27年度	860,010
合計	11,159,373

今議会に提案された一般会計補正予算は14億6728万3千円。おもなものは「生活保護費」の増額8億9千万円、生活保護担当職員増員2300万円。障がい者在宅福祉サービス事業4億8700万円、重度障害者医療費給付9100万円。予防接種事業(ヒブ、子宮頸がん、小児用肺炎球菌の各ワクチン接種の啓発・準備費用)137万円。職員給与費の調整などとなっています。また、新たに「新庁舎建設費」という項目が追加され、2500万円が計上されました。これは、議事堂の解体工事費の一部となっています。新庁舎建設は平成22年度から27年度までの継続事業として、設定額は約111億5900万円。財源の内訳は基金から6億円、市債で46億円となっています。

## 12月議会に補正予算計上

平塚税務署との一体的整備を行うこととし、国と合わせた建設費の概算は今年1月時点で134億円と発表しています。議事堂の解体費、新庁舎・駐車場棟の建設費、既存庁舎の解体費、工事監理業務等委託料などが主な内容。大規模地震にも強い基礎免震構造の建物を1期と2期に分けて建設し、つなぎ合わせるという高度な技術を要する工事であり、特殊性を考慮した上で、工事監理者の選定を行っていくとしています。今議会では、111億5937万3千円が一括採決となります。

### 建設スケジュール

H23年	3月～	議事堂解体工事
	4月～	業者選定・土壌汚染対策
	10月～	1期工事
H25年	6月～	1期工事完成、引っ越し、既存庁舎解体工事、土壌汚染対策
	12月～	2期工事
H27年	5月～	外構工事
	9月～	2期工事完成
H28年	3月	外構工事完成

みなさんのご意見・ご要望をお寄せ下さい。